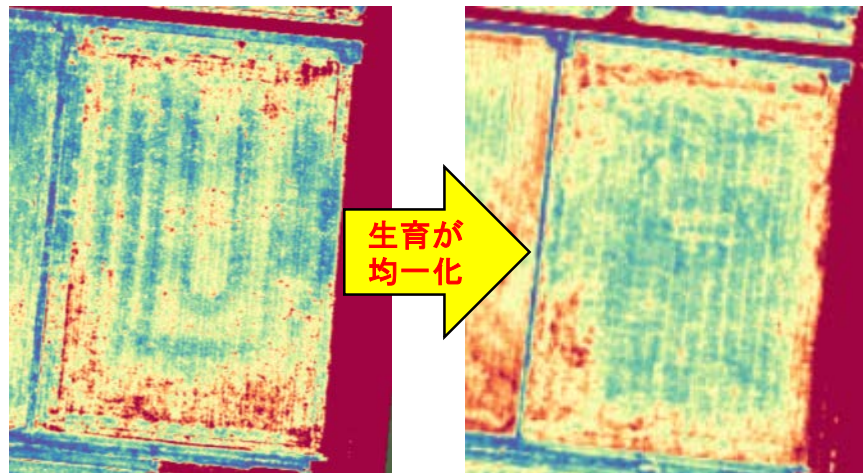


## 経営体の概要

- ・所在地：三重県津市大里睦合町
- ・経営体名：つじ農園
- ・栽培作物・作付面積：水稲 6ha
- ・従業員数：1名（平成30年7月現在）

## 導入技術

- ・ドローン：3DR社 solo
- ・マルチスペクトルカメラ：Parrot社 sequoia
- ・データ解析サービス：micasense社 atlas
- ・データ解析サービス：ドローン・ジャパン社DJアグリサービス
- ・データのGIS化、生育データ解析、土壌分析：三重大学生物資源学研究科



平成29年7月

平成30年7月

マルチスペクトル生育診断結果（赤色が生育不良箇所）

## 導入経緯

○水田を集約化して稲作を行うあたり、土地ごとの生育特性や作物の生育診断はベテラン農家の経験と勘に頼るものが多く、米の品質向上のためには情報を活用できる形に置き換えることが課題であった。

○そこで平成29年より、ドローンとマルチスペクトルカメラによる生育診断の研究を開始した。また高付加価値化のための有機農法推進のため、いくつかの作業の機械化を進めている。

## 取組の特徴・効果

- ドローンとマルチスペクトルカメラによる生育診断技術を導入することにより、平成29年には生育ムラが圃場内にあること、そのムラは秋冬の土づくりに起因することを突き止めた。
- 平成30年は前年度に明らかになったムラの原因となった工程を改善して生育の均一化ができています。
- 今後は、栽培中の生育の変化を観察することで次年度以降の収量や食味値の向上、栽培の均一化を図るツールにしていく予定。

○次の段階として、以下の取組を実施予定。

- ・上記技術で品質を確保したお米にストーリーをつけて高付加価値商品にして販売する。
- ・上記技術で得た情報から地域内の栽培品目、栽培方法の最適化を行い、戦略的な水田農業の構築に活用する。
- ・水田内除草と水門管理に自動化設備を導入し、省力化を行う。